

## 令和 7 年度事業の実施計画について

令和7年度一般会計当初予算説明資料

10款 教育費  
6項 社会教育費  
2目 図書館費

図書館（電話：0857-26-8155）  
（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
生きる力を育むとっとり学校図書館活用教育普及事業	783	717	66				783	
トータルコスト	7,881千円（前年度 7,760千円） [正職員：0.9人]							

事業内容の説明

1 事業の目的、概要

- ・学校図書館を活用した教育の普及・推進のため、学校図書館関係職員の能力向上に資する研修等を実施する。
- ・学習指導要領とGIGAスクール構想に対応した学校図書館の活用を推進する。

2 主な事業内容

細事業名	内容	予算額
学校図書館活用教育普及講座	小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校の教職員を対象に、「とっとり学校図書館活用教育普及ビジョン」を踏まえた研修を行う。	336
学校司書のためのICTスキルアップ講座	小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校に勤務する司書を対象に、ICT活用スキルを向上を目的とした研修を行う。	135
学校図書館司書研修会	高等学校・特別支援学校図書館関係教職員を対象に、昨今の教育的課題を踏まえた学校図書館の利活用に関する研修を行う。	164
学校図書館司書実務研修会	高等学校・特別支援学校に勤務する司書を対象に、学校図書館の運営や学校司書の年間業務について先輩司書から学ぶ研修会を行う。	54
全国高等学校ビブリオバトル鳥取県大会	全国高等学校ビブリオバトル大会の県予選として、代表者1名を選考する大会を開催する。	61
学校図書館支援員派遣・訪問事業	市町村教育委員会、県立学校等の要望に応じて、県立図書館職員が各自治体や学校へ出向いて研修を実施する。	33
合計		783

令和7年度一般会計当初予算説明資料

10款 教育費  
6項 社会教育費  
2目 図書館費

図書館（電話：0857-26-8155）  
（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
デジタル化時代の知の拠点づくり事業	〔債務負担行為〕 94,813 25,437		〔債務負担行為〕 94,813 4		<500> 1,000		〔債務負担行為〕 94,813 24,437	県費負担 24,937
トータルコスト	30,958千円（前年度 30,911千円）〔正職員：0.7人〕							

事業内容の説明

1 事業の目的、概要

- ・地域の歴史や文化に関する資料を容易に利用できる環境を整え次世代に伝え残していくため、当館が所蔵する郷土資料のデジタル化を進めるとともに、資料の適切な保存管理及び利活用等の実務を担う人材育成を行う。
- ・地域課題の複雑化・多様化が進む中、限られた資源の中で図書館サービスのさらなる向上と業務の効率化を図るため、デジタル資料と紙資料それぞれの特性を活かした情報提供を行う。
- ・電子書籍を周知し、読書バリアフリー計画の推進に寄与する。

2 主な事業内容

細事業名	内容	予算額
【新】デジタルアーカイブシステムの更新	デジタルアーカイブシステム「とっとりデジタルコレクション」について、保守契約の更新に合わせて、利用者の利便性向上や業務省力化等の改良を行う。（現行システムの保守契約期間：令和8年3月まで） 【主な改良点（予定）】 ・検索機能の向上（画像の有無による絞り込み機能など） ・検索結果の並べ替え機能の追加	1,714
「鳥取県電子図書館」普及キャラバン	「とっとりデジタルコレクション」と電子書籍サービスを普及し、新規利用者を開拓するため、若年層や非来館者等に向けたPRイベント等を実施する。	260
資料デジタル化研修	市町村の図書館・博物館・文化財・観光等の担当者を対象に、デジタル化の技術（資料の撮影方法等）の研修を行う。	730
資料のデジタル化の推進	図書館が所蔵する郷土資料をデジタル化する。	2,210
スキルアップのための研修及び視察	図書館職員が資料のデジタル化に関する専門性やスキルを向上するための研修受講と先進地視察を行う。	189
「とっとりデジタルコレクション」の運用・保守	「とっとりデジタルコレクション」の現行システムの運営・保守を行う。	20,334
	合計	25,437

<債務負担行為の設定>

細事業名	年度	予算額
デジタルアーカイブシステムの更新	令和8年度から令和12年度まで	94,813

3 その他（改善点等）

市町村や大学等と連携して大学祭やショッピングモール等でPRを行っているほか、SNSによる情報発信により、電子図書館サービスの普及を行っている。

- (注) 起債欄の< >書きは交付税措置額を除いた額である。  
県費負担額は、起債欄の< >書きの金額に一般財源の金額を加算した額である。

令和7年度一般会計当初予算説明資料

10款 教育費  
6項 社会教育費  
2目 図書館費

図書館（電話：0857-26-8155）  
（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
仕事とくらしに役立つ図書館推進事業	7,780	7,806	△26				7,780	
トータルコスト	38,539千円（前年度 38,324千円） [正職員：3.9人]							

事業内容の説明

1 事業の目的、概要

地域の情報拠点として、県民の要望に応えるため、仕事とくらしに関わる県民と地域の課題解決に向け必要な情報の提供と、資料の充実や機能向上を進める。

2 主な事業内容

細事業名	内容	予算額
読書バリアフリー推進・普及のための図書館サービス事業	・「鳥取県読書バリアフリー計画」等に基づき、視覚障がい者等へのサービス提供、読書環境の整備を推進する。 ・「鳥取県読書バリアフリー計画」の改定を行う。（現行計画：令和3年度～令和7年度）	1,077
くらしに役立つ図書館情報発信事業	・図書館の資料を活用し、健康づくりや認知症予防等をテーマとした講演とデジタル機器の使用を含む情報収集講座を実施し、高齢者の情報活用力の向上を図る。 ・医療・健康情報サービスについて、医師会等と連携し周知する。 ・誰でも無料で気兼ねなく利用できる図書館の居場所としての役割を周知する。	400
図書館で「すくすく子育て」応援事業	託児サービスの実施などにより、子育て中の者の図書館利用を支援する。	480
豊かな心をはぐくむ子どもの読書応援事業	市町村立図書館職員、学校図書館関係者等、子どもと子どもの本に関わる者を対象に、児童サービスの充実に必要な技能の向上のための研修を行う。	258
地域を元気にするビジネス支援事業	起業を目指す者等を対象に、図書館の資料、データベース、レファレンスを活用し、商工団体等と連携したセミナーや相談会等を実施する。	582
商用データベースの提供	経済・農業・法律・医療等の専門情報の入手、検索のための商用データベースを提供する。	3,947
スキルアップのための専門分野研修の受講	文部科学省、国立国会図書館、日本図書館協会、その他各種団体の開催する研修へ参加する。	1,036
合計		7,780

3 その他（改善点等）

- ・当事者団体から意見を伺ったり図書館を現地確認していただくなどして読書バリアフリーサービスの充実を図っている。
- ・市町村立図書館とともに「とっとり孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム」に参加し、情報収集とサービス充実を図っている。

## 令和7年度一般会計当初予算説明資料

10款 教育費  
6項 社会教育費  
2目 図書館費

図書館（電話：0857-26-8155）  
(単位：千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
郷土情報発信事業	1,400	7,739	△6,339			60 〈財産収入〉	1,340	
トータルコスト	26,898千円（前年度 32,596千円） [正職員：2.8人、会計年度任用職員：1人]							

事業内容の説明

### 1 事業の目的、概要

- ・紙媒体の郷土資料の収集に加え、郷土関係資料のデータベース化を推進し、後世に郷土資料を継承するための保存・活用を進める。
- ・鳥取県出身の文学者及び鳥取県の自然や歴史、文化について興味、関心を喚起する資料展等を県内の関係機関や市町村立図書館、学校図書館と連携して開催し、広く県民へ情報を発信する。

### 2 主な事業内容

細事業名	内容	予算額
ふるさとの歴史再発見事業	郷土資料を活用し、県民の本県の文学者、自然、歴史、文化への興味・関心を喚起し、理解を深める展示等を行う。 ・令和7年度のテーマ：戦後80年	524
地域資料データベース等サービス事業	過去の出来事を調査する際に有用な日本海新聞記事検索サービス及びマイクロフィルム閲覧サービスを提供する。	876
合計		1,400

令和7年度一般会計当初予算説明資料

10款 教育費  
6項 社会教育費  
2目 図書館費

図書館（電話：0857-26-8155）  
(単位：千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
市町村図書館等協力支援事業	12,150	9,924	2,226				12,150	
トータルコスト	38,696千円（前年度 35,381千円） [正職員：2.5人、会計年度任用職員：2人]							

事業内容の説明

1 事業の目的、概要

- ・ 県内図書館ネットワークの要として、県民の情報収集や読書の機会を保障するために、全県の市町村立図書館や学校図書館、大学、関係機関（以下、「市町村立図書館等」と言う。）に対して迅速に資料や情報の提供を行う。
- ・ 地域の課題や時代のニーズに応え、全県の図書館サービス向上を図るため、市町村立図書館職員のスキル向上を目的とした研修を実施する。
- ・ 図書館の利用促進キャンペーンを、県内市町村立図書館、大学図書館、専門図書館と共同で実施する。

2 主な事業内容

細事業名	内容	予算額
図書館へ行こう！キャンペーン	社会のデジタル化やコロナ禍の影響等により減退している県民の図書館の利用の機運を高めるキャンペーンを県内市町村立図書館、大学図書館、専門図書館等と連携して実施する。	1,243
図書館業務専門講座	市町村立図書館職員の専門性・スキル向上を目的とした研修を実施する。	377
県内図書館の課題解決に向けた支援	・ 市町村図書館等の運営上の相談に応じるため、県立図書館職員による訪問相談と研修のための講師派遣を行う。 ・ 情報共有等を目的とした市町村立図書館の実務者レベルの連絡会を開催する。	284
県立図書館資料等の配送・回収	県民が県内どこからでも図書館の資料や必要な情報を迅速に利用できる搬送システムを運営する。 ・ 県内市町村立図書館等からのリクエストに応じて2日以内に届けるリクエスト宅配業務 ・ 貸出本の回収と大量一括資料の貸出を行う資料搬送業務	10,246
合計		12,150

## 令和7年度一般会計当初予算説明資料

10款 教育費  
6項 社会教育費  
2目 図書館費

図書館（電話：0857-26-8155）  
(単位：千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
図書館国際交流事業	4,614	4,743	△129				4,614	
トータルコスト	17,752千円（前年度 16,897千円） [正職員：0.8人、会計年度任用職員：2人]							

事業内容の説明

### 1 事業の目的、概要

- ・鳥取県が進めている環日本海諸国との交流や、さらなるグローバル化にともなう幅広い国際交流や国際理解の促進を支援するために、環日本海交流室・国際交流ライブラリーの機能を生かし、広く海外情報を収集・提供する。
- ・英語教育や国際理解教育の推進等、世界で活躍する人材育成につながる情報収集・提供を行う。
- ・様々な事業を通じて、鳥取県（県民）と環日本海諸国との交流を促進する。

### 2 主な事業内容

細事業名	内容	予算額
図書交換事業	図書交換等に関する協定を結んでいる環日本海諸国と図書交換を行い、交流を深める。	971
海外に関する資料の収集整理・提供の促進	環日本海諸国をはじめとする海外に関する資料を収集・整理し、県民及び県内在住外国人への資料・情報提供の充実を図る。	3,351
海外に関する情報発信	所蔵資料等を活用した海外情報を提供する。	219
語学・歴史・文化等学習支援事業	多文化を知るイベントを開催する。	73
環日本海交流室担当職員の配置	環日本海交流室の運営に係る職員を配置する。	別途人件費で計上
合計		4,614

### 3 その他（改善点等）

幼少期から英語に親しんでもらえるよう、英語多読用図書を整備している。令和6年7月には、資料の利用推進のため、ボランティアを講師とした初心者向け講座「図書館で英語の本を楽しもう♪」を初めて開催した。

令和7年度一般会計当初予算説明資料

10款 教育費  
6項 社会教育費  
2目 図書館費

図書館（電話：0857-26-8155）  
（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
図書館運営費	〔債務負担行為〕 8,084		〔債務負担行為〕 8,084			〈基金繰入金 5,218 雑入 370〉	〔債務負担行為〕 8,084	県費負担
	303,602	216,210	87,392		<37,500> 75,000	5,588	223,014	260,514
トータルコスト	438,696千円（前年度 345,840千円）〔正職員：12.8人、会計年度任用職員：10人〕							

事業内容の説明

1 事業の目的、概要

多様化、高度化する県民の要望に的確に対応するため、あらゆる分野の最新資料、専門的な資料、郷土資料、市町村や学校を支援する資料等、図書資料の充実を図り、よりよいサービスを提供する。

2 主な事業内容

細事業名	内容	予算額
図書館管理運営	図書館協議会の開催 図書館業務の管理運営等 図書館システムの管理運営等 施設設備の維持管理等	120,326
資料購入整理	図書館資料整備 逐次刊行物資料整備 資料整理経費等	99,598
受変電設備更新工事	—	82,673
【新】高圧ケーブル更新工事	送電用高圧ケーブルの更新	1,005
	合計	303,602

<債務負担行為の設定>

細事業名	年度	予算額
無断持出防止装置システム賃貸借業務	令和8年度から令和12年度まで	7,292
図書館システム業務端末のMicrosoft Office更新	令和8年度	792
	合計	8,084

(注) 起債欄の< >書きは交付税措置額を除いた額である。  
県費負担額は、起債欄の< >書きの金額に一般財源の金額を加算した額である。